

2021 年度第二回 JUNBA 勉強会

コロナ禍における大学の国際活動と今後の展開
～ 州立・私立等の多様な米国大学から学ぶ最新事例～

【趣 旨】

めまぐるしく変化する現代社会において、社会通念は「競争から共創、所有から共有」へ、環境は「再生」へと、消費や労働さらには研究・教育までもが「対面からリモート」へと変容し、ポスト・コロナにおけるパラダイムシフトは加速している。コロナ禍における米国の大学が、キャンパスの国際的環境をどのように維持しているのかなどの実例を通して、分断された海外と日本の大学の環境下における新たな課題やその解決策について議論を深めていきたい。

【日 時】

2021 年 12 月 7 日（火）午前 9 時 00 分～午前 11 時 00 分（日本時間）

2021 年 12 月 6 日（月）午後 7 時 00 分～午後 9 時 00 分（米国東海岸時間）

2021 年 12 月 6 日（月）午後 4 時 00 分～午後 6 時 00 分（米国西海岸時間）

【スケジュール予定（日本時間）】（敬称略）

9:00～9:03	開会挨拶 神山 知久（JUNBA 会長、名古屋大学 NU Tech 所長）
9:03～9:10	JUNBA 概要紹介 田宮 徹（JUNBA 事務局長、JSPS サンフランシスコ研究連絡センターセンター長）
9:10～9:30	講演 1：コロナ禍でもあきらめない！ パシフィック大学の国際活動 ロスバーグ 敦子（Pacific University）
9:30～9:50	講演 2：How CSUB Global Outreach Survived COVID 酒巻 有里（California State University, Bakersfield）
9:50～10:10	講演 3：Building Bridges without borders and beyond the COVID pandemic 鈴木 丈夫（The University of Tennessee, Chattanooga）
10:10～10:55	パネルディスカッション・質疑応答 モデレーター：田宮 徹 パネリスト：鈴木 丈夫、酒巻 有里、ロスバーグ 敦子、三宅 雅人（JUNBA 理事、奈良先端科学技術大学院大 准教授）、丸山 マリ（JUNBA 理事、Obirin Gakuen Foundation of America, Executive Director）
10:55～10:58	閉会挨拶 田宮 徹

【場 所】

オンライン（Zoom の Webinar を使用予定）

【使用言語】

日本語

【参加対象】

高等教育機関関係者（大学教職員、研究者、学生等）

【申込方法】

以下 URL より 12 月 1 日（水）（日本時間）までに各自で申込

<https://forms.gle/XR8WXYjh6uayEQP9A>

【参加費】

無料

【主 催】

サンフランシスコ・ベイエリア大学間連携ネットワーク

（Japanese University Network in the Bay Area: JUNBA）

【問い合わせ】

JUNBA 事務局（日本学術振興会サンフランシスコ研究連絡センター内）

電話 +1-510-665-1890 / Eメール sfo-junba@overseas.jspss.go.jp

【講演者経歴】



○鈴木 丈夫 氏 (Mr. Takeo Suzuki)

☆米国大学グローバル教育センター・ディレクター☆

テネシー大学チャタヌーガ校のグローバル教育センターでエグゼクティブ・ディレクターをしています。テネシー大学チャタヌーガ校は学生数約1万2千人を抱え、ESL プログラムから博士課程までを提供する総合大学です。グローバル教育センターでは海外からの留学生や研究者の受け入れ、本校学生の海外留学、ESL プログラム、ビザ関係の必要文書の発行等のマネジメントを任されています。また、国務省主催のプログラムを担当する機会も頂き、8千万円ほどの補助を活用し、ヨーロッパを中心としてエンターパニユアシップも推進しています。こちらで出会ったクロアチア出身の妻（中学校教師）と高校1年生の娘、中学1年生の息子と、自然に囲まれた豊かな環境で生活を毎日満喫しています。



○酒巻 有里 氏 (Ms. Yuri Sakamaki)

大阪府出身。関西学院大学社会学部卒業。カリフォルニア州立大学ベーカーズフィールド校教育学修士号取得。日本語、ESL 講師を経て、現在は同大学グローバルアウトリーチ部門、Study Abroad Programs ディレクター。著書に「日本人に足りないネイティブの英単語 100」（草思社）など。



○ロスバーグ 敦子 氏 (Ms. Atsuko Rothberg)

日本と米国で学位を取得後、Intel Japan に入社。のちに Intel Corporation (オレゴン州) に異動。Intel University にて Account Manager として社員教育に従事。現在、Pacific 大学にて International Programs Coordinator として学部生の派遣留学を担当。少人数の部署のため、交換留学生の受け入れや ESL プログラムにも携わっている。